

観光振興ビジョン 2035（素案）から（原案）にかけての主な変更点について

項目	（素案）該当箇所	（原案）該当箇所	考え方
ビジョンの背景	P3、4	資料編 P15～18 （資料編へ移行）	・読み手に分かりやすく伝える観点から、区のめざす方向性や事業展開などを記載した本編と、ビジョン作成に係る背景やデータなどを記載した資料編にて構成しました。
基本理念関連	P5 ひとまちみどりがつなぐ 懐かしさと新しさが織りなす”いたばし”	P1 ひとまちみどりがつなぐ “観光創造都市いたばし”	・日常にある地域資源を最大限に生かす「ライフスタイルツーリズム」の考え方は素案と大きく変わっていませんが、「みんなにかけはし いたばし創造都市宣言」、「板橋区基本計画 2035」が掲げる「創造都市」の理念を本ビジョンの基本理念にも取り入れました。2ページ目以降の戦略を作成するにあたっては、「つながり」「掛け合わせ」の考え方を意識しています。
	P5 ビジョンを推進する視点	P1 基本理念の実現に向けた主な視点	・検討委員会にて、素案の「基本理念」と「ビジョンを推進する視点」、「基本構想・基本計画 2035」「目標」との関係がわかりにくいというご指摘があったため、原案の「基本理念」とその理念を実現するための「5つの戦略」という関係に整理しました。
	P6 基本構想、基本計画 2035 に示す将来像	削除	・本ビジョンと基本構想、基本計画との関係は、原案の P13 に記載しました。 ・素案では「しりたくなる」「いきたくなる」「たのしくなる」「いたくなる」とひらがなで目標を表現していましたが、より読み手に分かりやすく伝える観点から、原案のとおり修正しています。
	P6 目標	P2 5つの戦略	
各施策	P7～P14	P3～P12	・「目標」から「戦略」に変更しておりますので、変更に伴い、それぞれの施策の「小見出し（タイトル）」や「どこの戦略に位置するか」については、素案から変更があります。 ・上記にも記載しておりますが、素案時よりも「つながり」「掛け合わせ」の要素を意識して文言修正を行っています。とくに戦略 5（P11、12）は「創造都市」の要素を前面に展開しています。 ・追加施策（P6 交通公園、P8 環境づくり、P10 「観光大使」「板橋マニア 2」 P12 「えんのもり」「創造の場の形成」）